

令和6年度指定管理者評価シート

1 管理運営の状況等

(1) 施設名	さいたま市大宮ソニック市民ホール
(2) 施設概要	<p>①所在地 さいたま市大宮区桜木町1丁目7番地5 ソニックシティビル4階</p> <p>②施設の設置目的 市民文化の向上及び市民相互の交流を促進する</p> <p>③施設の概要 開 設／昭和63年4月8日 構造等／(ソニックシティビル全体)鉄筋コンクリート造地上31階 地下4階 面 積／(ソニックシティビル全体)敷地面積 7582.92㎡ (市民ホールのみ) 延床面積 814.76㎡ 集会室／ 第1・第4集会室(401・404) 各171.00㎡(定員 90席) 第2・第3集会室(402・403) 各185.00㎡(定員 111席) 第1集会室から第4集会室まで連結して使用可能</p>
(3) 指定管理者	公益財団法人埼玉県産業文化センター
(4) 指定期間、指定管理料	<p>①指定期間 令和6年4月1日～令和11年3月31日</p> <p>②指定管理料 指定期間中の利用料金収入の見込みが管理運営経費を超えるため、指定管理料はなし。</p>
(5) 施設の管理運営の内容	<p>①運営業務の状況(利用状況含む)</p> <p>◇利用状況</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・利用件数 2,621件(前年度 2,606件)</li> <li>・稼働率 88.2%(前年度 89.0%)</li> </ul> <p>◇業務実施状況</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・施設の利用受付及び利用に関する打合せ</li> <li>・施設利用時の設備・備品の貸出しとセッティング</li> <li>・施設利用時の空調設備等の稼働</li> <li>・インフォメーションコーナーでの催事案内</li> <li>・ホームページ等による利用促進案内</li> </ul> <p>②維持管理業務の状況</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・設備の点検、清掃、警備、修繕、防災業務</li> </ul> <p>③その他の業務</p> <p>【イベント企画】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・てっばく出張!『鉄道を楽しく学ぼう!』</li> <li>・『～心も体も健康に～大宮アルディージャ インドア・スポーツフェスタ』 in ソニックシティ</li> <li>・“BONSAI”の町大宮 ミニ盆栽教室</li> </ul> <p>【レイアウトの設営業務】</p>
(6) 収支状況	<p>①収入</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・利用料金収入 37,956千円(前年度 36,663千円)</li> </ul> <p>②支出</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・人件費 10,246千円(前年度 11,606千円)</li> <li>・事務費 1,465千円(前年度 1,551千円)</li> <li>・施設管理費 10,039千円(前年度 9,924千円)</li> </ul> <p>③納付金 16,769千円(前年度 16,000千円)</p> <p>【自主事業】</p> <p>①収入 211千円(前年度 0円)</p> <p>②支出 718千円(前年度 699千円)</p>

(7)利用者アンケート等による市民からの意見・要望等への対応	利用者誘導(市民ホールという名称がホール棟施設(大ホール等)と混同する等)や、飲食(ケータリングサービス)に関わる改善要望がいくつか寄せられたため、業者と連携し、改善をしていきたい。
(8)その他	-

## 2 提案内容の達成状況

(指定管理者から提案のあった項目の達成状況)

提案内容	達成状況
さいたま市の地域資源を活用した事業の実施	さいたま市が有している歴史伝統文化などの資源を活用し、地域の活動する団体と連携した事業を実施した。「てっぱく出張!」については、例年通り即完売となり大人気だった。「アルディージャ インディア・スポーツフェスタ」は昨年に続き土曜日開催、参加者増となった。「BONSAI」は50名の定員に対し128名もの応募をいただき抽選した。来年度以降も市民ホールを活用し、さいたま市民のWell-beingに貢献する事業を行う。
ホームページやSNS等を活用した継続的な情報発信	ホームページにおいて事業の広報を行い、申込み方法にも一部ネットを利用し、参加者がよりスムーズに申し込める形にした。市報やXでも市民向けに広く発信し、利用促進に努めた。

## 3 評価

(1)指定管理者による評価

<p>高稼働を誇る施設を適切に管理するため、安心安全な利用環境の提供を念頭に施設の運営及び事業の実施にあたった。</p> <p>令和6年度は、「ユニット制」を導入し、これまで専任担当が1名だったが、会議室と国際会議室を含めた「ユニット1」のメンバー4名で対応している。これによりきめ細やかな対応につながっている。利用率は回復傾向にあるものの、より高い利用率を目指して、会議室と国際会議室利用者へ市民ホールをPRする等、営業を強化していく。</p>
---

(2)さいたま市の評価(評価担当課:市民局市民生活部市民生活安全課)

<p>総合評価(B)※A~D</p> <p>1 項目別の評価</p> <p>①市民の平等利用、市民サービスの向上、利用促進については、組織体制を見直し、市民ホールに適した案内をする等よりきめ細やかな対応につながっており、利用件数及び稼働率についても、前年度に引き続き高い水準を維持している。</p> <p>また、職員の接客対応についての利用者アンケートでは、「大変良い」「良い」が前期及び後期ともに100%を達成するなど、高い評価を得ている。</p> <p>②経費の削減については、昨今の物価や人件費の高騰の影響を受けつつも、ペーパーレス化を推進するなど可能な項目については経費縮減に取り組んでいる。</p> <p>③適正な管理運営の確保については、設備・物品の適切な管理のほか、職員による定期的な巡回等により、安全・安心な運営に努めている。</p> <p>2 総合評価</p> <p>各項目について、市が求める水準を満たしていることから総合評価をBとした。</p>
---

(3)来年度の管理運営に対する指導事項等

<p>引き続き、職員を対象とした研修や訓練を継続して行うことで、職員の接客対応に対する高い評価を維持できるように、取り組んでいただきたい。</p> <p>また、アンケートの収集等に積極的に取り組み利用者のニーズ把握を行うことで、利用件数及び稼働率の向上に資する新たな取組等の検討・実施に努めていただきたい。</p>
---